

「クエストカップ 2012 全国大会」開催のお知らせ

平成 24 年 1 月 11 日

各位

株式会社 教育と探求社

全国 40 校の中学生・高校生が、学校の授業の中で、実在の企業や人物を題材に、課題解決力やプレゼンテーション力を学ぶ「クエストエデュケーションプログラム」。その 1 年間の取り組みの最終発表会が「クエストカップ 2012 全国大会」です。7 回目となる今回は、全国から 50 チーム、300 名以上の出場生徒を集めて、来る 2 月 25 日（土）、東京市ヶ谷・法政大学にて開催いたします。

【クエストカップ 2012 全国大会 大会概要】

- ・大会名称：クエストカップ 2012（英文表記：QUEST CUP 2012）
- ・開催日時：2012 年 2 月 25 日（土）10:00～17:45
- ・開催場所：法政大学 市ヶ谷キャンパス 外濠校舎 及び 富士見坂校舎
- ・主催：クエストカップ実行委員会、教育と探求社
- ・協賛：クレディセゾン、スカパーJSAT、大和ハウス工業、テーブルマーク、日本経済新聞社、森永製菓
- ・協力：一橋大学イノベーション研究センター、法政大学キャリアデザイン学部
- ・来場者：学校関係者、保護者、教育関係者など（出場者含め、約 800 名）
- ・審査員：米倉誠一郎 一橋大学イノベーション研究センター長・教授
兄美川孝一郎 法政大学キャリアデザイン学部長・教授
生重幸恵 特定非営利法人スクール・アドバイス・ネットワーク理事長
宮地勘司 株式会社教育と探求社 代表取締役社長

株式会社 教育と探求社（URL：<http://www.eduq.jp>、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宮地勘司、以下「教育と探求社」）は、2005 年度より中学・高校へ、探求型の学習カリキュラム「クエストエデュケーションプログラム」を提供しています。一年間、正規の授業時間の中で学んできた生徒たちの最終発表の場として、年度の終わりに「クエストカップ」を開催しています。1,000 チームを越える応募の中から、事前の書類審査で選ばれた代表チームが、企業担当者や有識者などによる審査員の前で、プレゼンテーションを行います。当日は以下の 3 つの部門に分かれて行われ、それぞれの部門にて、グランプリを選出します。

・「企業プレゼンテーション」部門

クレディセゾン、スカパーJSAT、大和ハウス、テーブルマーク、日本経済新聞社、森永製菓の各企業から出された課題にチームで応え、自らのプランを企業人に直接発表します。

・「人物ドキュメンタリー」部門

日本経済新聞のコラム『私の履歴書』を題材に、「本田宗一郎」や「水木しげる」など、夢を実現した先人たちのストーリーを追い、構成や演出を工夫して制作した「人物ドキュメンタリー」を発表します。

・「自分史」部門

日本経済新聞のコラム『私の履歴書』と同じスタイルで執筆した自分史。深く自分と向き合うことで生まれた、

過去と未来の自分自身の『私の履歴書』を、音楽やイラストを交えて発表します。

取材・ご参観のご希望は、下記までお問い合わせください。

教育と探求社 Tel:03-6672-3411 E-mail:info@eduq.jp

みなさまにお会いできることを楽しみにしております。

※大会ホームページ URL : <http://www.questcup.jp/>

■クエストエデュケーションプログラムについて (URL: <http://www.eduq.jp/quest/>)

クエストエデュケーションプログラムは、2003年に日本経済新聞社の一事業としてスタートし、現実社会を題材に「生きる力」を育む学習プログラムとして、全国40校で導入され、毎年約1万人の生徒が取り組んでおります。実在の企業や先人を題材にして、リアルな学習テーマに取り組みながら、自ら感じ、考え、表現していく学習スタイルを実践し、チーム活動を通じて社会や経済、働くことの意義についての理解を深めていきます。実施教科は、情報科、社会科、国語科、総合学習の時間と、目的に応じて幅広く導入されています。

■教育と探求社について (URL:<http://www.eduq.jp>)

教育と探求社は、「全ての人がある人らしく生きるために」との理念のもとに事業を行なっている教育会社です。主な事業として中学校・高校への「クエストエデュケーションプログラム」の提供、また、各種教育イベントの企画・運営、社会人向けの研修などを行なっています。

お問い合わせ先

このニュースリリースに関するご質問などは、下記よりお問い合わせください。

教育と探求社 Tel:03-6672-3411 E-mail:info@eduq.jp